

Principal Correspondence

2022リリーバル小学校へようこそ

ご入学, 進級おめでとうございます。

当校は1年生から6年生まで, ほぼ400名の児童を擁して4月より創立19周年を迎えます。

そして全国にも珍しい, 幼小一貫校として, 校訓に「自立・創造・リーダーシップ」を掲げています。私たちは「幼児期から10歳前後までの教育が, その人の人生を左右する最も重要な教育である。」との信念をもっているからです。

この時期人間性知能(コミュニケーション能力, 人間力, リジリエンス, やり抜く力・etc.)と多重知能(基礎学力, アート, 基礎体力)を独自の科目や豊富な経験活動を通して12歳までに伸ばしていきます。

文科省の指導要録に規定されている科目は原則, 国語, 算数, 生活, 理科, 社会, 体育, アート, はたまた英語まで小学校の担任の先生が一人で授業をみる訳ですが, 当校では, 主要科目以外は原則専科の教師が指導します。NLT(ネイティブ・ランゲッジ・ティーチャー)が2名も常駐する小学校は茨城県にはありません(通常は5~6校に一人が掛け持ちです)。

独自の科目, 低学年のダンス, 高学年の創造論理, 1~6年を通じた演劇, 情報の授業は全国トップレベルの成果があります。

私たちリリーはデザイナー, 保育士, 幼稚園教諭, 専門学校スタッフ, スポーツコーチ, 学童保育指導員から, 小学校教諭まで「いつもあたたかく。いつもあたらしく。」を行動規範として任務にあたります。

これからまた新しい1年間, 「すべての人が成長する喜びと感動」を求めて新しい一歩を踏み出していきましょう。

Principal Correspondence

コロナ禍での学習環境

世の中、テレワーク・遠隔 IT 授業が注目されて、いかにもこれが今後の教育の主流のような雰囲気ですが、小学校教育の基本はあくまで「人と人の対面での経験活動と集団教育」です。知識を学ぶのも集団だからこそ、競い合いもあり、励まし合いもあり、刺激とモチベーションにつながり、学力も高まるのです。



これまで、コロナ禍の状況で小・中・高校は休校を要請され、逆に保育園・幼稚園・学童保育の開催を要請されてきたのは、なんだか矛盾のような気はします。しかし、登園する子、あるいは毎日家庭で過ごす子ともに、なんの罪もありません。私どもは粛々と、3蜜を避け、安全・安心に気を付けて、お預かりした子に充実した保育を続けます。

今後、学校はインフルエンザの対応のように、地域で感染者が増えれば学校閉鎖、落ち着けば登校開始というようなことを繰り返していくことでしょうか。

現在、学童クラブに通級している子の精神面と学力面はしっかりとチェックしておりますので問題はないのですが、このところ、ご家庭で過ごす子どもたちの精神面と学力面の状況が逆に心配になってきました。

よって、長期的に見て、遠隔授業やネット朝会は今後必須の条件となっていくと考えます。

知恵とアイデアを出して、この状況を前向きに、チャンスにしていきましょう。

